

活動報告（6月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課

表題：三方原馬鈴薯共販運営委員会は第3回定点調査を行いました

日時：令和5年6月9日（金）

場所：静岡県浜松市



（調査の様子①）



（調査の様子②）

三方原馬鈴薯共販運営委員会は6月9日（金）に定点調査を行いました。本委員会では、毎年、JAとぴあ浜松、三方原開拓農協、経済連、病害虫防除所、西部農林事務所等が協力して馬鈴薯の生育と病害虫の発生状況を把握する定点調査を実施しています。

今回は雨天のため、JA職員が事前に定点圃場より掘り取ったイモについて、階級発生の傾向や病害虫の有無を確認しました。生育やイモの肥大は充分でしたが、6/2の記録的な豪雨による影響で、一部の作型や排水の良くない畑について、冠水によるイモの腐りが発生しています。

調査後の打合せでは今後の出荷量の見通しについて、関係者で話し合いました。豪雨の影響および本調査の結果については、今後の販売に活かすため経済連がとりまとめ、市場へ情報提供を行う予定です。

西部農林事務所では今後も豪雨による影響など注視し、当産地を支援していきます。